

第 63 回日本歯科医療管理学会総会・学術大会

感染対策ポリシー

本学会では、下記の取組および方針を踏まえた新型コロナウイルス感染症対策を講じることにより、安全安心な総会・学術大会を開催します。

- ・ 内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室 感染拡大防止に向けた取組
- ・ いわて県民情報交流センター アイーナの新型コロナウイルス感染拡大防止に対する取り組み
- ・ 岩手県新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針

【感染防止のための具体的措置】

○ 全会場共通

- 1) 3密（密閉、密集、密接）を防ぐ措置を講じます。
- 2) すべての参加者の連絡先を把握します。
- 3) 会場レイアウト、収容定員等は施設管理者の定める所を遵守します。
- 4) 会場は定期的に換気を行い、各会場の扉は開放します。
- 5) 来場者には以下の励行をお願いします。
 - ・ 参加受付時のチェックシートによる体調の申告および体温測定（発熱等、体調不良のある場合は入場をご遠慮いただきます。）
 - ・ 会場内でのマスクの常時着用
 - ・ 各会場入退出時の手指消毒（会場各所にあるオール消毒液を設置します。）
 - ・ 飲食中の黙食
 - ・ 筆記具等の共有の禁止（受付等でも筆記具の用意はしません。各自ご準備ください。）
 - ・ 会期前後の感染防止対策
 - ・ 会期中、体調不良になった場合の会場からの退出、参加停止

○ 講演会場

- 1) 客席は前後左右の間隔をとり、フィジカル・ディスタンスを確保します。
- 2) 立ち見は禁止とします。

○ ポスター会場

- 1) ポスターボードは会場内の密を回避するために必要な間隔を開けて設置します。
- 2) ポスターセッション時には飛沫防止対策を行い、フィジカル・ディスタンスを確保します。

○ 休憩室

- 1) フィジカル・ディスタンスを確保しやすいレイアウトで設置します。
- 2) マスク着用、手指消毒、飲食時の黙食をお願いします。
- 3) 飲食時にでたゴミの適正廃棄を参加者各自にお願いします。

○ 運営スタッフ

- 1) マスク着用を必須とし、手指消毒を徹底、また周知に努めます。
- 2) 必要に応じてゴム手袋、フェイスシールドを着用します。
- 3) 以下該当する者は従事させません。
 - A) 37.5° C 以上の発熱がある者
 - B) 咳・咽頭痛・下痢等の症状が認められる者
 - C) 新型コロナウイルスに感染し、療養解除前の者
 - E) その他感染の疑いの不安がある者
 - F) その他体調が思わしくない人者

【参加者へのお願い】

上記 A) ～F) に該当される方は入場をお断りする場合があります。ご了承ください。

加えて、以下の事項にご協力ください。

1. 受付時に「健康チェックシート」および「緊急連絡先」のご提出をお願いいたします。
2. マスク着用を必須といたします。手指消毒励行に協力をお願いします。
3. 体調の不良を感じられた場合は、速やかに受付スタッフにお申し出ください。
4. 会期後3日間程度において新型コロナウイルスへの感染が明らかになった場合は、学会事務局にお知らせください。
5. 会期の前後においても、各自で感染症対策を講じていただくようお願いいたします。

※施設・主催者・来館者のいわて県民情報交流センター アイーナにおける感染対策事項は下記をご確認ください。

<http://spf-aiina.sakura.ne.jp/wordpress/?p=36846>

本ポリシーは会期中のすべての場面に適用されます。

すべて来場者（参加者・運営スタッフ・出展企業等を含む）に、本感染対策ポリシーへのご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和4年5月

第63回日本歯科医療管理学会総会・学術大会 運営事務局

大会長 岸 光男